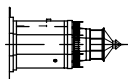
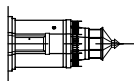
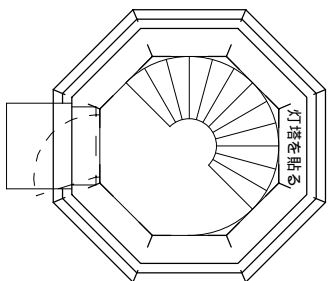


大正元年八月に倒壊した木造灯台を、大正2年4月に再築したレンガ造灯台



現在は昭和50年度に第5等灯ろうに改築されている

ペーパークラフト NO.240

甲浦灯台(二代目) Kannoura S, 1/100

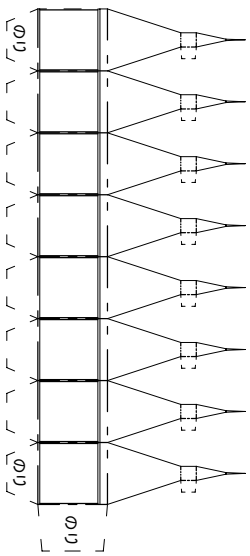
土佐国安芸郡甲浦港



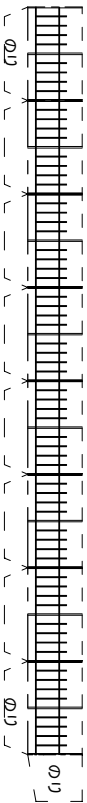
灯台の大きさ

灯火高さ：基礎17.65尺(5.34m),水面から154尺(46.6m)
 灯塔の太さ：レンガ造八角形 3.0m
 光りのとどく距離：1000カゲラ 8.0海里(約15km)
 光りかた：白色不動灯
 設置年月：明治17年12月20日(1884)

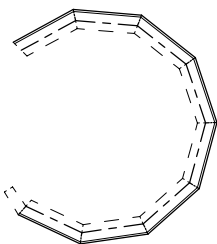
灯ろう



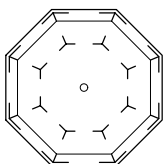
手摺



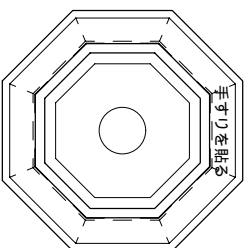
灯ろう上部ひさし



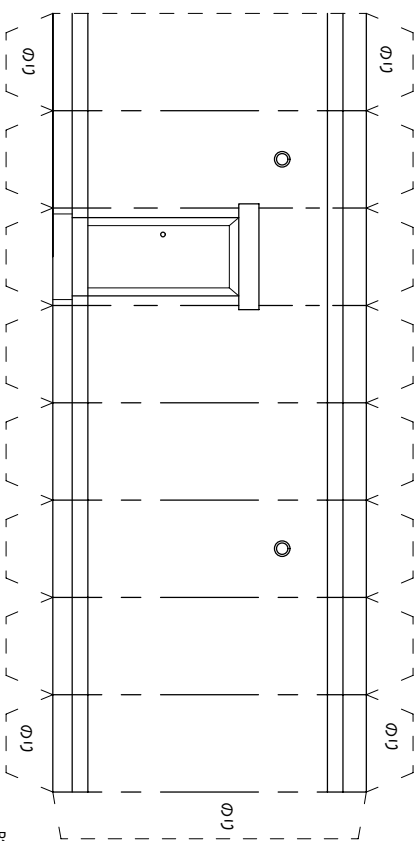
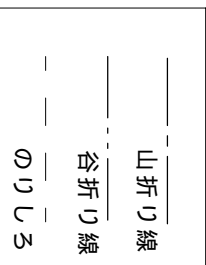
地覆



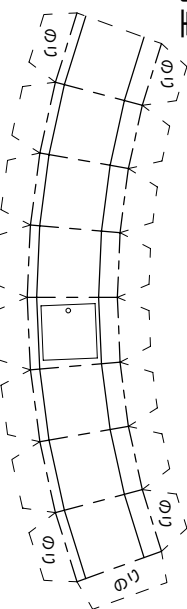
踊り場



灯塔



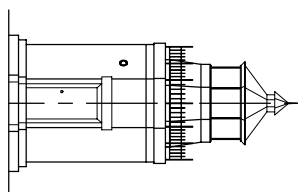
胴壁



出入口口ひさし



折り曲げ方



接着剤がかわくまで糸を巻き付ける

灯ろう

ようじ

ようじを一本準備してね!

開壁

踊り場

地覆

手すり

灯塔

組立て方

甲浦灯台 1 / 1

1. 折り線部は前もって折り筋をいれておく
2. 切り取り後各パーツの形を整える(丸みを付ける)
3. 筒状の部品は組み立て前に筒状に張付ける
4. 灯ろうを組立て地覆に張付ける(灯ろう部)
5. 踊り場に手すり・胴壁・4を張付ける
6. 灯塔を組立て上部に踊り場を取り付ける
7. 完成